

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊山町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考								
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等						
巡回・窓口相談指導事業	経営指導員等が小規模零細企業等へ訪問し、経営及び技術の改善に係る様々な課題について指導することにより、健全な企業の育成を図る。また、創業等相談窓口の設置により、経営全般について指導を行うことで、創業者支援や経営改善に資する。	巡回窓口指導実企業数194社（うち非会員5事業所） 巡回窓口指導延件数614件 課題解決提案数20件 小規模事業者持続化補助金申請支援7件 県商工会連合会他各種専門家派遣利用件数21社47回	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 122.8 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)			小規模事業者の相談相手として、企業の体質改善支援及び各種施策普及を図ることが出来た。また県連合会の各種専門家派遣制度の利用を事業者に積極的に勧めの課題解決に繋がった。各種補助金、給付金等の影響で、相談件数が増えた。	総合評価 A	事業評価 A	実施評価 A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	経営指導員等が小規模零細企業等へ訪問し、経営及び技術の改善に係る様々な課題について指導することにより、健全な企業の育成を図る。また、創業等相談窓口の設置により、経営全般について指導を行うことで、創業者支援や経営改善に資する。	○
				目標数値	500	実績数値	614	目標数値	20	実績数値	20					調査結果 事業者への 必要性	A	現行どおり	現行どおり	実施方法①		
記帳継続指導	個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と、決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導対象者数 73人 指導延日数 373日 指導延回数 1,420回	豊山町内個人事業主	指標	記帳指導事業者数 (達成度 97.3 %)			指標	(達成度 %)			本年も記帳継続指導を通して、変更された税務知識や正しい税務知識を習得してもらうとともに、相談を通して昨今の経済情勢における企業の納税意識の向上も図ることができた。 インボイス制度が導入されて最初の年だったが、制度に関する周知、申請について支援したことで事業者がスムーズに対応できるよう寄与することができた。	総合評価 A	事業評価 A	実施評価 A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と、決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	○
				目標数値	75	実績数値	73	目標数値		実績数値						調査結果 事業者への 必要性	A	現行どおり	現行どおり	実施方法①		
講習会	小規模事業者に対し、多様化する経営環境に対応するために必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について情報提供し、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 集団 4回 72人 個別 14回 141人 合計 18回 213人	小規模事業者	指標	講習会受講者数 (達成度 152.1 %)			指標	(達成度 %)			小規模事業者の経営に必要な知識の習得、資質の向上に資することができた。	総合評価 A	事業評価 A	実施評価 A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者に対し、多様化する経営環境に対応するために必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について情報提供し、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	○
				目標数値	140	実績数値	213	目標数値		実績数値						調査結果 事業者への 必要性	A	現行どおり	現行どおり	実施方法①		
若手後継者育成事業	●若手経営者資質向上対策事業 青年部員の事業所は事業承継が進み販路開拓に積極的である。しかし、多額の広告宣伝費をつぎ込むことは経済的に困難なため、テレビや新聞などのマスコミを活用する必要がある。 そこで、集団セミナーと個別相談会及び合同記者発表を開催し、事業所が継続的にプレスリリースを行えるように支援する。また、スムーズな商談ができるよう、会社案内や取引条件資料の作成を支援し、新事業に取り組み意欲と売上の向上を図る。 ●商工会青年部全国大会 商工会青年部全国大会に参加し、各部の活動や部員としての活動発表を聞くなどによって先進的事例を学び、全国の若手経営者との交流を図って相互に研鑽することにより、意識の高揚や資質向上を図る。	令和5年6月23日（金）オープンセミナー 受講者数11名（8事業所） 令和5年7月18日（火）プレスリリース個別相談会 受講者数5名（3事業所） 令和5年7月19日（水）プレスリリース個別相談会 受講者数6名（3事業所） 令和5年8月24日（木）プレゼンセミナー 受講者数11名（6事業所） 令和5年8月24日（木）新商品・新サービス合同記者発表会 受講者数11名（6事業所） 講師はすべて 大谷芳弘氏（㈱マジックマイスターコーポレーション 代表取締役）	小規模事業者	指標	満足度アンケートで①②と回答した出店者の割合 ①大変満足②やや満足③やや不満④不満 (達成度 142.9 %)			指標	(達成度 %)			セミナーに参加した事業所すべてがテレビや新聞社に取り上げられ、売上アップに貢献できた。 個社取材は 【テレビ：延2社】 【ラジオ：2社】 【新聞：延9社】 【SNS：2社】	総合評価 A	事業評価 A	実施評価 A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	青年部員の事業所は事業承継が進み販路開拓に積極的である。しかし、多額の広告宣伝費をつぎ込むことは経済的に困難なため、テレビや新聞などのマスコミを活用する必要がある。 そこで、集団セミナーと個別相談会を開催し、事業所が継続的にプレスリリースを行えるように支援する。また、スムーズな商談ができるよう、会社案内や取引条件資料の作成を支援し、新事業に取り組み意欲と売上の向上を図る。	○
				目標数値	70%	実績数値	100%	目標数値		実績数値						調査結果 事業者への 必要性	A	現行どおり	現行どおり	実施方法①		

団体名： 豊山町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価									
地域産業まつり事業及び地域総合振興事業	産業まつりでは豊山町住民に地域産業を紹介するとともに、ふれあいの場を設けて商工会活動への理解を深め、各種イベント等に協賛することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し地域の産業や商工会PRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。 また、名物の掘り起こし、豊山町のイメージ向上と町民の郷土愛を育むため、「豊山きぬ八学会」において地域資源を活用した特産品開発を支援する。 豊山町の消費者等への交通や防犯の安全及び美化を目的として、設置している街路灯の維持管理をする。	令和5年10月22日 産業まつり 出店事業者数 25事業所  出前朝市イベント出店 令和5年9月10日 健康・福祉フェスティバル 出店事業者数 3事業所 令和5年11月11日 環境フェスティバル 出店事業者数 7事業所 令和5年11月12日 北部マルシェ 出店事業者数 5事業所 令和6年3月24日 とよまの森 出店事業者数 4事業所	豊山住民 会員事業所	指標	産業まつり 満足度アンケートで①②と 回答した出店者の割合 ①大変満足②やや満足 ③やや不満④不満  (達成度 125.7 %)			指標	朝市 満足度アンケートで①②と 回答した出店者の割合 ①大変満足②やや満足 ③やや不満④不満  (達成度 142.9 %)			地域住民に地域産業に対する認識が高まり、商工会の活動に対する理解が深まった。 各種イベントを開催したことで町内事業所のPR及び、地域での経済活動に寄与することができた。	総合評価	A	事業実施側の 自己評価	調査結果 事業者への 満足度	補足	目標①	目標②	○
福利厚生及び健康普及事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の継続的な安定を図るため、各種共済制度を普及するとともに、従業員の健康診断事業を実施し、企業の健全な育成に資する。 また、町保健センターと協力し、町内事業所従業員の健康相談も併せて行う。	特定退職金共済 131口 中小企業共済 143口 商工会業務災害 14件 ビジネス総合保険 13件 団体自動車保険 10件 愛知火災共済 17件 自動車事故共済 4件 合計 332件  令和5年9月20日 豊山町社会教育センター 受診者75名	会員事業所及 び従業員	指標	各種共済加入口数  (達成度 93.5 %)			指標	健康診断受診者数  (達成度 93.8 %)			各共済とも、全会員宛発送文書のある際にパンフレットを同封したり、会議や講習会の時に説明するなどして周知ができた。中小企業及び小規模企業等の従業員の健康状態をチェックしてもらうことにより、企業の福利厚生充実に繋げる事が出来た。	総合評価	A	事業実施側の 自己評価	調査結果 事業者への 満足度	補足	目標①	目標②	
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。	事業所数 64企業 従業員数 187人 口座振替事業所数 36件	中小商工業者	指標	口座振替事業所数  (達成度 109.1 %)			指標	労働保険加入による従業員雇用安定を充実させることができた。 また、現金で支払う手間をなくすことで事業主の事務負担を軽減し、労働保険の適用促進を図ることができた。			総合評価	A	事業実施側の 自己評価	調査結果 事業者への 満足度	補足	目標①	目標②		
税務関係団体指導事業	法人会の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、商工業の活性化に資することを目的とする。	支部役員会 2回 支部総会 1回  令和5年11月20日 視察研修 令和5年12月8日 支部講習会 令和6年1月5日 新春講演会・賀詞交換会	豊山町内 法人企業	指標	会議開催数  (達成度 100.0 %)			指標	講習会は「ChatGPTの可能性を最大限に引き出し、ビジネスの成功を加速させよう！」と題し、矢谷潤二氏により、今話題のChatGPTについて講演され、事業者にとって有意義な講演会となった。また、会員企業間の事業拡大の機会として賀詞交換会を開催した。			総合評価	A	事業実施側の 自己評価	調査結果 事業者への 満足度	補足	目標①	目標②		

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊山町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考							
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価			今後の展開・改善点等						
青年部・女性部・部会・委員会事業	各種事業・行事・会議において青年部・女性部員間、商業・工業部会の交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。 また、商工業者の育成と振興を図るため、経営者及び従業員の専門的知識の習得と資質の向上を目的とした補助制度を実施する。	青年部 会議 5回 40人 主催事業 3回 17人 交流事業 9回 16人 青年部合計 17回 73人 平均4.2人  女性部 会議 5回 73人 主催事業 5回 61人 交流事業 5回 14人 女性部合計 15回 148人 平均9.8人	青年部員 女性部員 小規模事業者	指標	青年部会議開催数  (達成度 83.3 %)			指標	女性部会議開催数  (達成度 125.0 %)			会員・部員相互の親睦が深まり、重要な情報交換の機会が得られた。 また、各種事業に協賛することにより、イベントの集客に寄与することができた。 青年部では商工会キッチンカーを使用しイベント等に参加することで、地域へ青年部のPRをすることができた。	総合評価 A	実施評価 A	事業者への調査結果	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	各種事業・行事・会議において青年部・女性部員、商業・工業部会の交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。 また、商工業者の育成と振興を図るため、経営者及び従業員の知識の習得と資質の向上を目的とした補助制度を実施する。
				目標数値	6	実績数値	5	目標数値	4	実績数値	5					A	A	必要性	実施方法①	実施方法②	
				目標達成度												A	A		現行どおり	現行どおり	

- ※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
- ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
- ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。